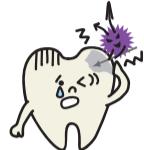


# お 口 の 健 康

## こどももおとなも 口から健康になりましょう

6月4日から10日は、「歯と口の健康週間」です。  
この機会に、ご自分や家族の歯や口の健康について考えてみませんか？

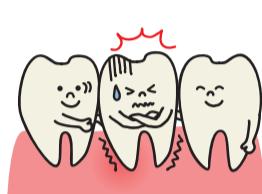
### むし歯チェック！



- 甘いものがよくしみる
- 冷たいもの温かいものがしみる
- 歯に穴があいていたり、欠けているところがある
- 歯に黒く変色したところがある
- 何もしないのに歯が痛むことがある

それぞれ、1つでも当てはまる場合は歯科医院で診てもらいましょう。

### 歯周病チェック！



- 歯をみがくと出血する
- 歯肉が赤く腫れて見える
- 口のねばつき、口臭が気になる
- 歯肉がやせてきた、以前より歯が長く見える
- 歯がぐらぐらしている、食べ物が噛みにくく
- 歯の間に食べ物がよくはさまる
- 歯垢（歯の汚れ）や歯石が多い



6月2日～10日に区役所3階区民広間で実施するパネル展示でも紹介します

甘い食べ物や飲み物は時間を決めて上手にとりましょう



問 区役所健康づくり係（☎866-8426 fax 865-3963）

## コロナ禍のフレイル予防

加齢に伴って心身機能が低下し、「健康」と「要介護」の中間にある虚弱な状態を「フレイル」と呼びます。「フレイル」は、お口のささいな衰え＝「オーラルフレイル」からはじまると言われています。

### オーラルフレイルチェック！



- 残っている歯が20本未満
- 舌の力が弱い
- 硬い食品が食べづらい
- 滑舌の低下
- 咀嚼（噛む）力が弱い
- むせが増えてきた

3項目以上に該当したらオーラルフレイルの可能性があります。このような症状を放置すると、食べる力が弱まり心身の機能低下につながる恐れがあります。軽い症状であれば、対策をすることで改善することができます。

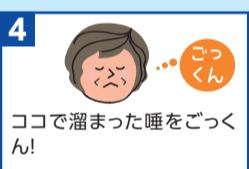
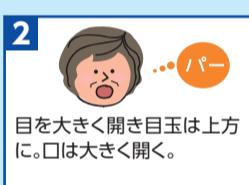
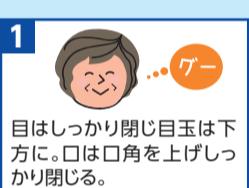
出典：東京大学高齢社会総合研究機構 田中友規、飯島先生ら J Gerontol A Biol Sci Med Sci 2018

### ずっと歯ッピー！ 健康長寿の秘訣

オーラルフレイル予防に関する講演会を実施します。  
詳細は本紙7ページをご確認ください。

### お口を使って機能低下を予防しましょう。

#### かながわ・お口の 健口体操 グー・パー・ぐるぐる・ ごっくん・べー



#### 1～5を3回以上、毎日繰り返し続けることで

- ①オーラルフレイルも予防！
- ②舌の力で飲み込む力も向上！
- ③脳の血流アップで頭スッキリ！
- ④フェイスラインもスッキリ！
- ⑤唾液分泌アップで口もうるおう！

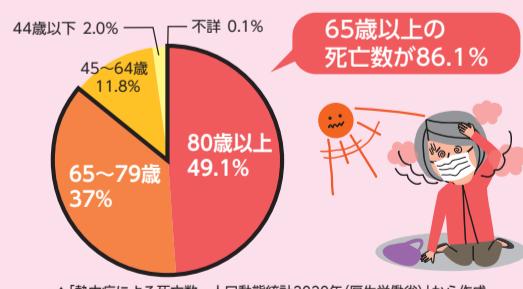
神奈川県オーラルフレイルハンドブック（県民向け）より引用改変

問 区役所高齢者支援担当（☎866-8439 fax 881-1755）

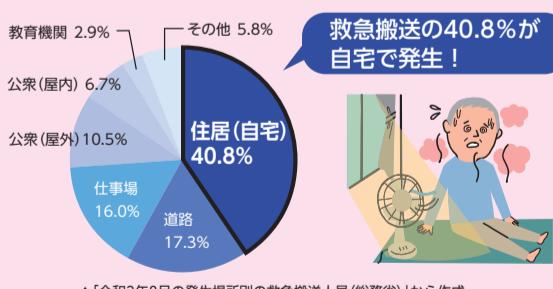
## コロナ禍での熱中症対策

マスクをすると、皮膚からの熱が逃げにくくなったり、脱水に気づきにくくなったりするので要注意！

### 熱中症による死者は、高齢者が約8割



### 屋外よりも室内(自宅)で多く発生



### どうすればいい？

#### ①のどが渴いていなくても、こまめに水分をとりましょう

マスクをしていると、のどの渇きや脱水に気づきにくいので1日1.2リットルを目安にとりましょう。



#### ②エアコンの活用が有効です

外気を取り入れ、こまめに換気も行いましょう（エアコンを止める必要はありません）。

問 区役所健康づくり係（☎866-8426～7 fax 865-3963）

### スズメバチの巣のチェック

こんな人は、要注意！  
こんな場所につくられます！

ハチの巣作られたことあるんだよなあ…

過去に巣が作られた場所はハチにとって巣作りに適した環境です。

### 【ハチの一生】

